



アザメ新聞は相知町佐里下地区で行われている自然再生事業の進展をお伝えする新聞です。
 この事業は住民参加の事業で、どなたでも検討会に参加できます。
 Vol. 18では第29、30、31回検討会、皇太子殿下視察、アザメの瀬シンポジウムの内容をお伝えしました。
 Vol. 19では第32、33回検討会、アザメの会主催での川遊びの内容をお伝えします。

第32回アザメの瀬検討会 H16.7.22

第32回アザメの瀬検討会では、アザメの瀬内で現在繁茂しようとしている植物(外来種含む)についてどう管理(外来種対策)するのか?で議論しました。

まず、武雄河川から“みんなのアザメなので、みんなで草刈りをしましょう”といった提案をしましたが…。地元のみなさんは、「う～んな事言たって外来種とそうでない草の見分けがつかんさ～!!!そんなの無理!無理!!!」といった意見がでました。結局…今回は事務所の方で対応することとなり、地表面から約30cm(セイタカアワダチソウの地下茎深さまで)掘りました。

全国川の日ワークショップ 「アザメの会」出動!!!の巻



第32回検討会に先立ち、7月10日～11日に第7回川の日ワークショップが、東京にて開催されました。
 アザメの会は、1次予選を通過し、最終的にグランプリは逃しましたが、入選を果たしました。
 全国の皆様に佐賀県に”アザメあり”と認めてもらいました。



(グランプリは、来年にとっておきますとの山口会長)

アザメの会参加
1次予選、見事1位で通過後、入選

川遊び ~ アザメの会主催 ~ H16.8.20

魚釣り・勉強会・バーベキュー



アザメの瀬においてアザメの会主催である子どもたちを招いての「川遊び」と題したイベントが開催されました。

アザメの瀬周辺の子供たち・・・約30名

日差しがさす中、子どもたちは水の中で泳いだり、魚釣り大会、またアザメの瀬に生えている草(植物)についての勉強会を行いました。(プレハブ中は蒸し風呂でした。..)



魚釣り



ブラックバス・ブルーギル・フナ・ハヤ 等・・・計50匹



勉強会



川遊び

第33回アザメの瀬検討会 H16.8.26

第33回の検討会では、武雄河川で行っているアザメの瀬での生物調査の結果報告(中間分析)をしました。中でも”魚の産卵調査“結果をメインに報告しました。地域の方々は、かなり興味があるようで思わず、「うおおおおおお！！！」という歓声があがりました。

魚類産卵状況(6月25日撮影)



定置網への産卵状況

柴への産卵状況

6月28日
捕獲状況



ナマズ・コイ・フナがこんなに・・・

おっとここで気になる魚の卵は・・・



ナマズの卵



フナ属の卵



柴漬けに付着した卵



モツゴの卵



早朝に捕れた? 卵



ブルーギルの卵

生物調査結果から、アザメの瀬地区がフナ・コイ・ナマズ等の産卵の場となりつつあることを確認しました。Y(^-^)

今後は、今以上に多くの種類の魚の産卵の場また、産卵の場だけでなく魚及び植物等他の生物の生育[生まれ育つこと]・生息[生きて生活すること]の環境創出という観点からモニタリング計画[調査方法・調査時期・調査手法等を定めた計画]を策定し、進めていきたいと思っております。

今後ともこういった調査を継続してやっていくことにより、アザメの瀬での生物に対する効果を把握していくことが必要だと考えております。

国土交通省 九州地方整備局

武雄河川事務所

Tel 0954-23-7933 Fax 0954-23-5193

<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>